

目標達成計画

作成日: 平成31年3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者様の高齢化に伴いADLの低下がみられる。「できること」が少しずつ減ってきており、そのため日常の活動で難しい場面が増えてきている。それぞれに合わせたきめ細かい運動メニューや個人向けのカルチャー、レクリエーションの提供が必要となってきた。	リハビリとの連携を図りながら個々に合わせた機能訓練や運動メニューを提供する。また、カルチャーでも個々に合わせたものを提供しそれぞれが活躍できることで生き生きと有意義に過ごしていただく。	・各担当者はリハビリと連携を図り個人向けの運動メニューを作成し利用者様の体調に合わせて運動する時間を個々につくる。・利用者様それぞれにカルチャー用のファイルを作り個々のペースに合わせて色塗りや計算問題等していただき、最後までしていただく事で達成感を味わっていただく。・ご家族にもご覧いただき喜びを共にする。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。